

健ニューエルダー塾開講
康でいきいきと仲間づくり

6月25日、50歳以上の男性を対象にした「ニューエルダー塾」を開講し、プランターで枝豆づくりを行いました。枝豆の基礎知識を学んだ後、枝豆を植えるときの穴の深さや、発芽するまでを講師からの解説を聞きながら一人ずつプランターに植えていきました。参加した皆さん「今から収穫が楽しみですね」と話しておられました。



楽しみがまたひとつ増えました

※ニューエルダー塾では、今後9月(歴史)、10月(健康)、11月(パソコン)に開催予定です。参加をご希望の方は南部町公民館(☎64-3782)までお問い合わせください。



町内の小学校では初めての芝生化となります

会見小学校の芝生化はスポーツ振興くじ助成金を受けて実施しました

**緑**会見小学校で芝の植え付け作業
色のじゅうたん、楽しみ！

会見小学校(森谷哲郎校長)で7月6日、校庭の芝生化事業が行われ、参加者およそ200人が芝の苗を一つ一つ丁寧に植え付けました。

鳥取方式の芝生化を推進するNPO法人「グリーンスポーツ鳥取」代表ニール・スミスさんの指導により一斉にスタート。約2万5千株の芝の苗は、児童や保護者、地域の方々の手でひとつずつ“元気に育て”と植えられました。小雨の降る中約2時間半で作業は終了。夏休みが終わる8月末頃には一面に青く美しい芝生が生えそろう予定です。

こちら地域振興協議会

東西町

あいみ富有の里

再び起きないために

地区内を国道が横断している東西町で、昨年末、歩行者(住民)が車にはねられ亡くなったという事案が発生しました。事故を受け協議会では、米子警察署、企画政策課等を交えた事故現場検討会を行いました。

「突然の痛ましい交通事故を繰り返さないように」との願いを込めて、地区内各所に安全運転を呼びかける看板を設置しました。カーブが多く見通しも悪い東西町。特に運転手のみなさん「ありがとうございます いつもやさしい運転！」をお願いします。



交通安全 イノシシ看板

笹まきづくりを楽しむ

富有の里では、地域の小学校児童と笹まきづくりを行いました。以前はどの家庭でも作られていましたが、「はじめて作った！」という子どもがほとんどでした。

今回は、ふれあい部員の指導を得て「ほおかむり」巻きに挑戦。最初は悪戦苦闘しながらも、慣れるに従いイ草で上手に結わえ完成。茹であがった笹まきを一人で何個も食べる子どもいて「おいしい。おいしい。」と歓声が上がっていました。今後もイルミネーションづくり等を通じて、異年齢交流活動を行う予定です。



◀一生懸命挑戦中！

